

ボクのワタシの 学校自慢

第1弾 足立区立西新井中学校 Vol.1

『ボクのワタシの学校自慢』では、鹿浜地域学習センター近隣中学校の生徒の皆様から伺った、学校自慢をご紹介します。4月号は西新井中学校の生徒会取材しました。地域の方にも中学校の活動を知ってもらい、もっと身近に感じていただきたいと思います。

西新井中学校の生徒会活動

朝の挨拶運動

西新井中学校生徒会では、令和3年度に挨拶運動を掲げて活動していました。この活動は生徒会の代が替わった今でも引き継がれています。開門後の午前8時からチャイムが鳴るまでの15分間、元気な挨拶が校門前と昇降口前から聞こえてきます。

挨拶運動は、生徒会と生活委員会が担当を決めて一年を通して行い、明るい学校づくりに一役買っています。

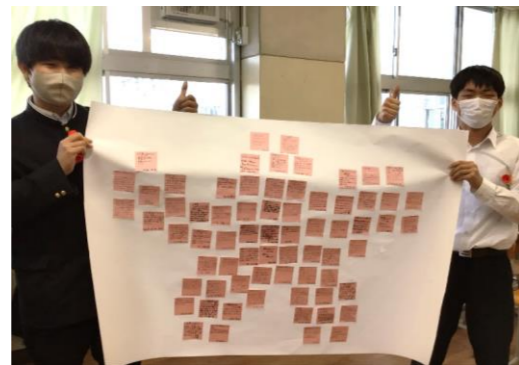


▲挨拶運動の様子

卒業生・新入生へのメッセージ

生徒会では、卒業生と新入生に向けたメッセージを作成しています。この活動は、旅立つ卒業生やこれから入学する新入生に西新井中学校を好きになってもらいたいという思いから始まりました。前任の生徒会から始まったばかりですが、今では、生徒会以外にも多くの生徒たちが有志として参加する活動となっています。

参加した生徒は、「この活動を伝統にしていきたい」と熱い思いを語ってくれました。生徒の思いを実現させた活動です。



▲卒業生に向けたさくらのメッセージ作品

生徒からの自慢ポイント

生徒会の活動は、生徒会に所属していない有志の生徒も参加しています。今回は生徒会長と有志で参加された生徒にお話を聞きました。

学校のために何か貢献したいと思い生徒会長になりました。活動に協力してくれる生徒も多く、先輩後輩関係なく頼れる関係です。生徒が主体となって学校に貢献できるこの活動が大好きです。

(2学年 生徒会長 堀内さん)



▲西新井中学校生徒会長の堀内さん

お世話になっていた先輩が卒業するので、感謝の気持ちを込めて参加しました。メッセージを出したい先輩にも出すことができました。とても良い活動だと思います。

(2学年 有志で参加した生徒)



▲メッセージ貼り付け作業の様子

“生徒が主体、で動いています”



▲メッセージ作成中の様子



▲活動中は和気あいあい

生徒会の活動で、学校が少しでも明るくなればという思いのもと、日々活動する西新井中学校生徒会。

生徒が主体で動き、学校のためにやりたいことを実現する生徒会は、西新井中学校の明るい校風を作る自慢の活動です。

西新井中学校紹介

<創立>昭和50年4月

<学校像>生きる力を身に付け、自立し社会に貢献できる人材を育む学校

<生徒像>夢や目標に向かい、自分で考え判断し、表現、行動できる生徒



▲西新井中学校外観

次回予告：西新井中学校で3年ぶりに開催される、合唱コンクールの自慢を取り上げます。